



自転車利用実態定点調査票

時刻	走行空間			車種	乗客	危険運転行為						
	歩道	車道	歩道+車道			肩に荷物	ハンドルに荷物	立ち漕ぎ	片手運転	ジグザグ運転	子乗せ後部席に荷物	過積載
1												
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												

調査日時： 平成 年 月 日 時 分
大数： 区 道 線
調査時間： 分

＜調査票＞

[コメント]

◎走行空間においては、左側車道走行率は、0～27%と多岐にわたるが、平均すると 16%程度である。

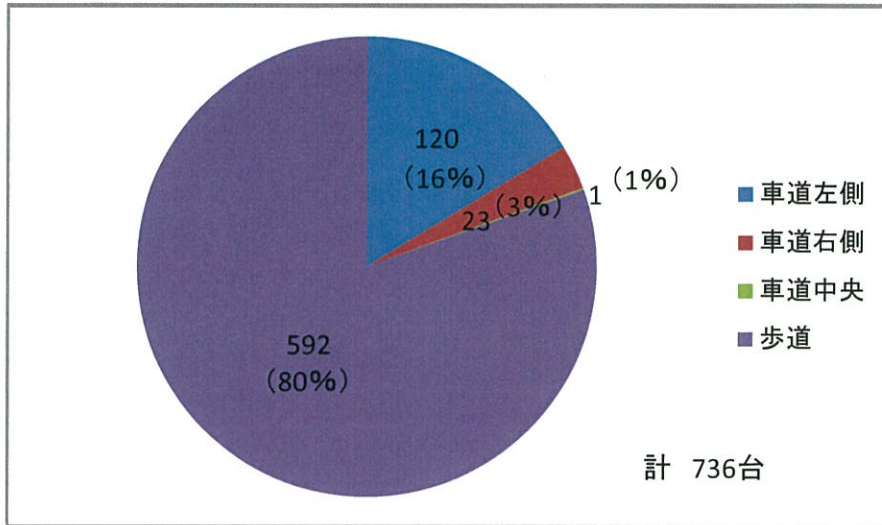
依然、歩道を通行する自転車が多く、今回も、全体の 8 割程度を占めている。同一地点（個別データ）においても、午前と午後で異なったデータとなっている。

◎危険運転行為(違反行為を含む)は、肩に荷物(55 件)・ハンドルに荷物(45 件)・立ち漕ぎ(38 件)・片手運転(30 件/内 1 件は、携帯電話を使用しながらの運転)・ジグザグ運転(20 件)・子乗せ後部席に荷物(\*1)(15 件)・過積載(12 件)・歩道上でのスピードの出しすぎ・マフラー巻き(\*2)(各 5 件)等の順となっている。

\*1 子乗せ後部席に荷物を掛ける事は、もし、気が付かない間に落下して、歩行者や自転車等に迷惑(通行障害・事故起因等)を及ぼしかねないので、基本、止めた方が望ましい。

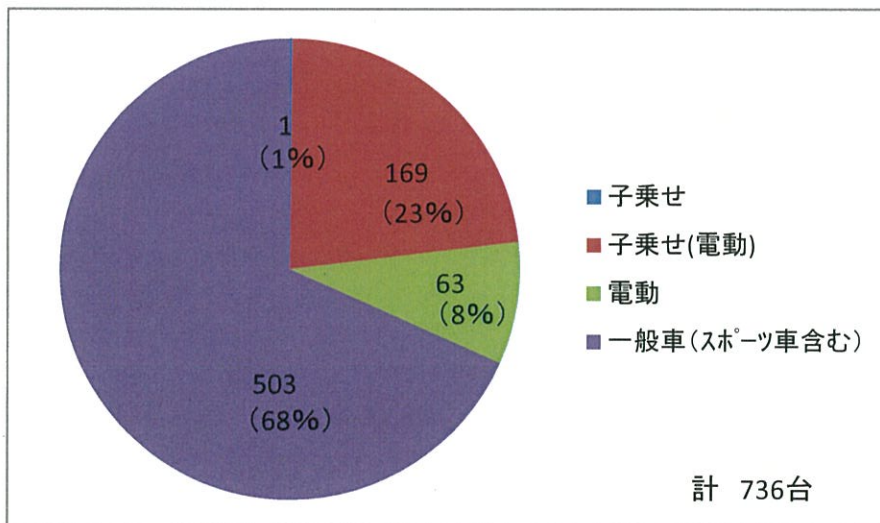
\*2 マフラー巻きながらの運転は、しっかり固定しておかないと、巻きが解れて車輪等に巻き込まれたら事故に繋がりがりやすいので、注意が必要である。





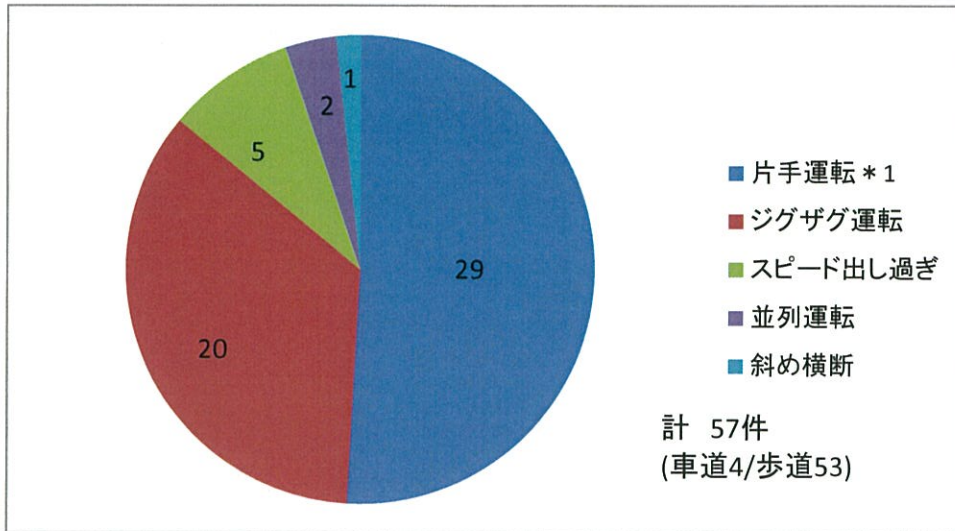
走行空間

調査期間 1/7~29



車種

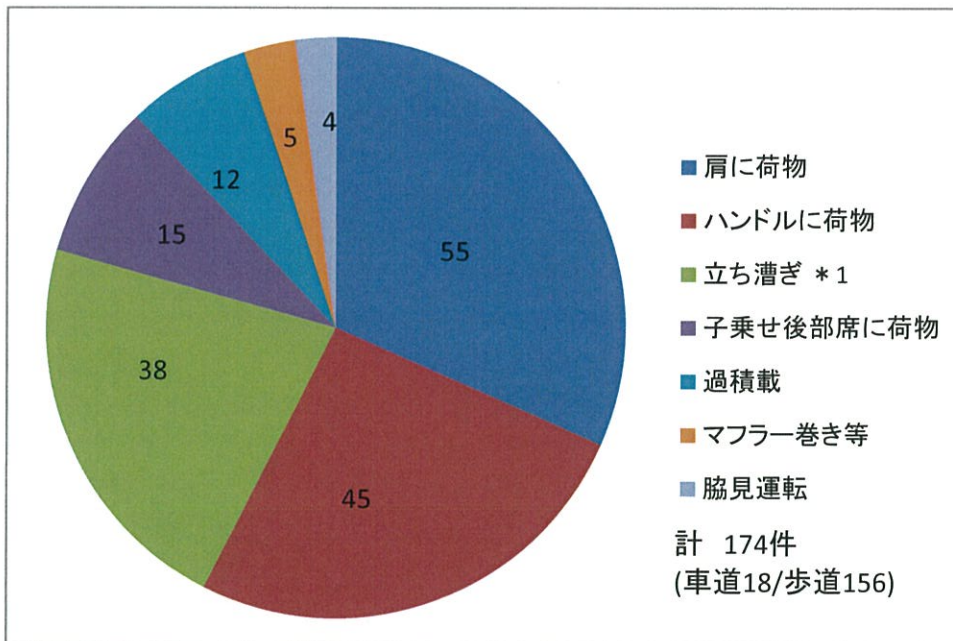
調査期間 1/7~29



違反運転行為

調査期間 1/7～29

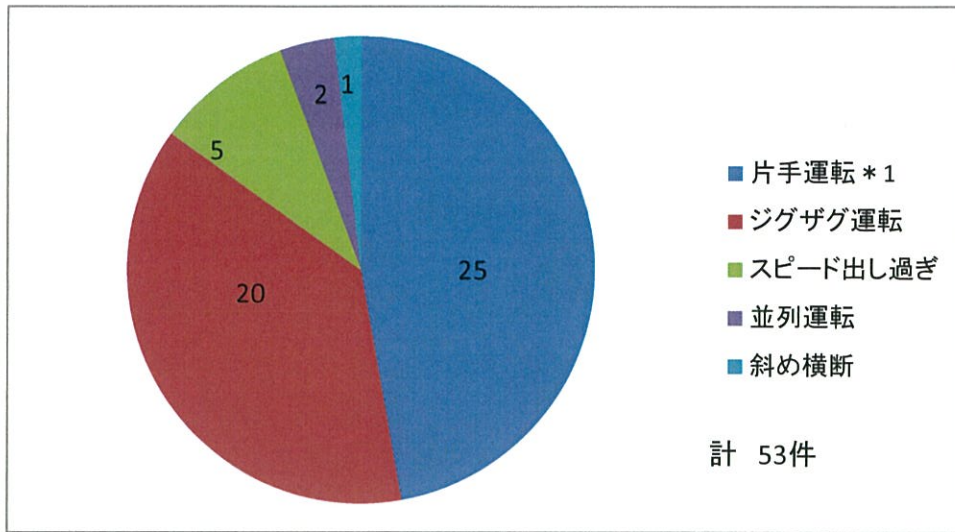
\* 1 内1件 携帯電話を使用中の運転



危険運転行為

調査期間 1/7～29

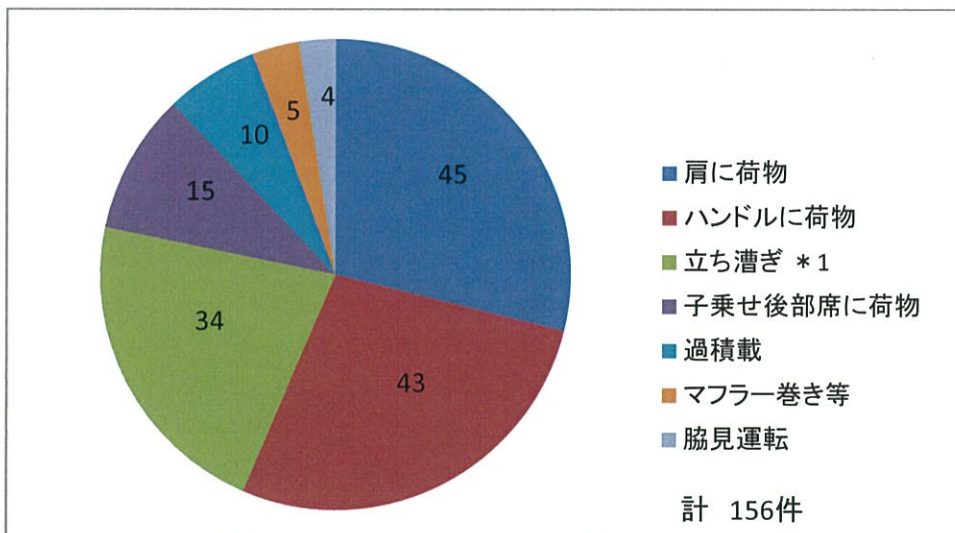
\* 1 比率内訳: 上り坂30・下り坂8



違反運転行為  
(歩道上)

調査期間 1/7~29

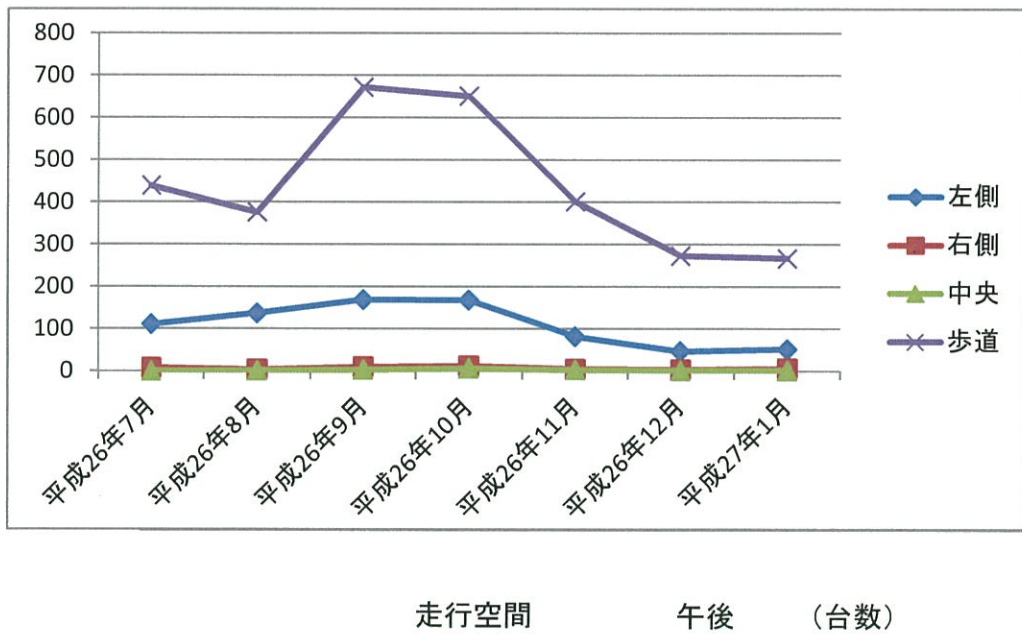
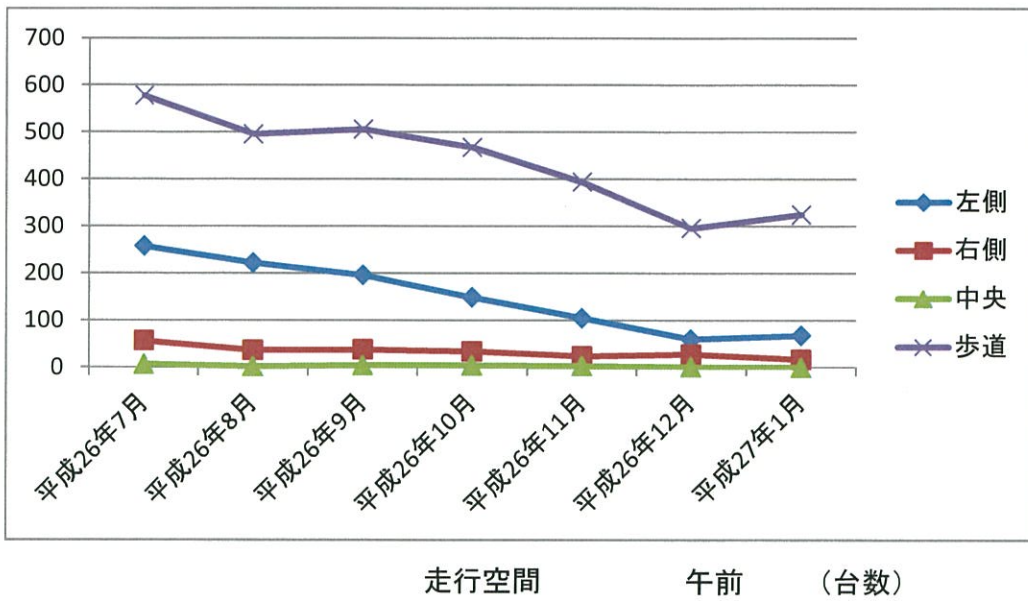
\* 1 内1件 携帯電話を使用中の運転

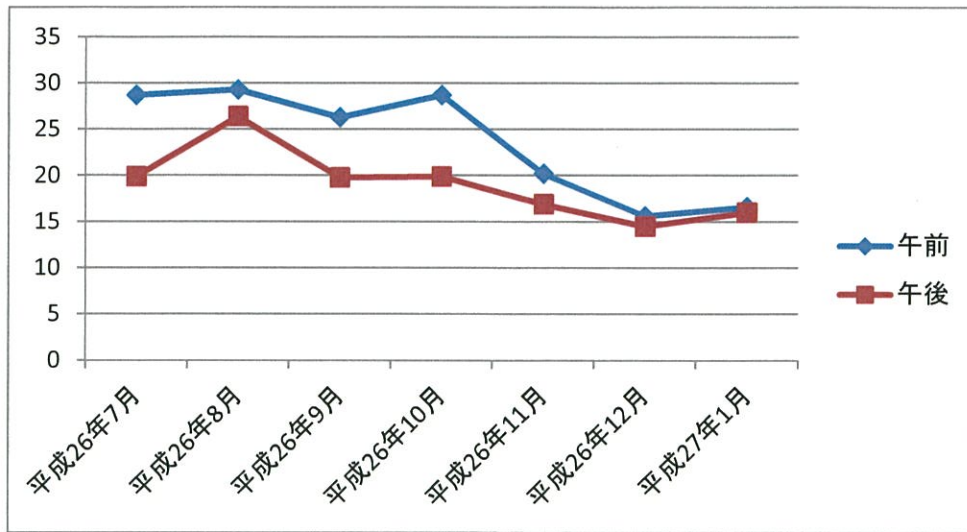


危険運転行為  
(歩道上)

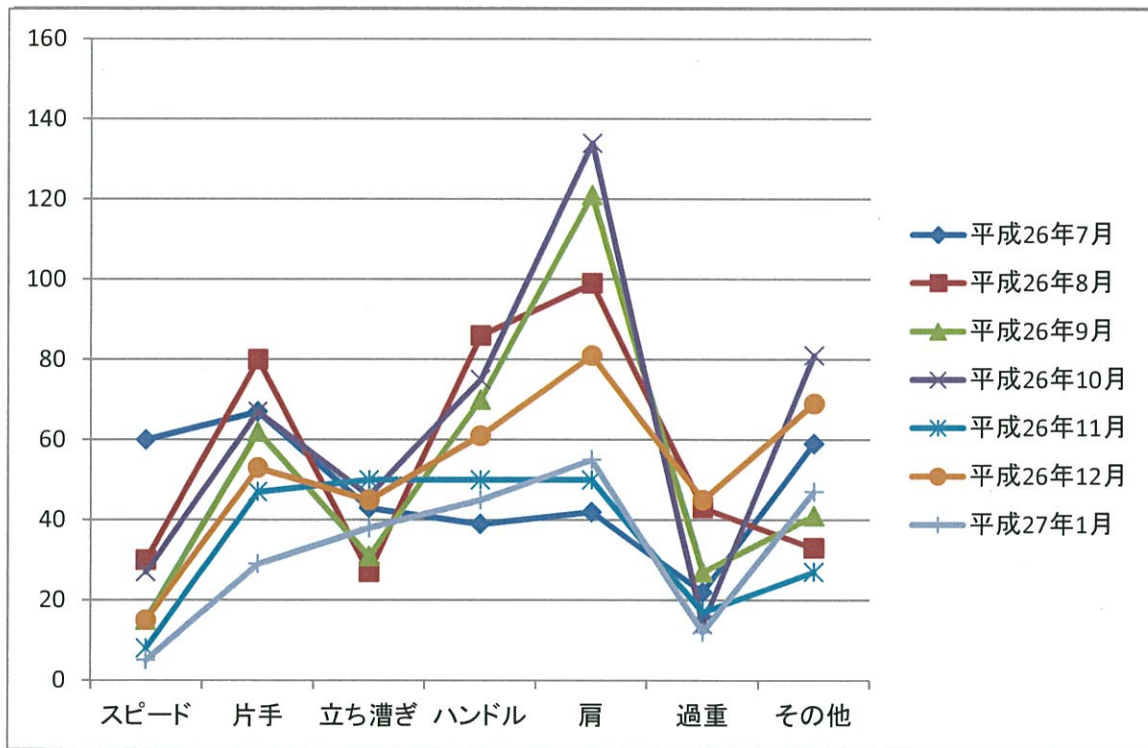
調査期間 1/7~29

\* 1 比率内訳: 上り坂28・下り坂6





車道左側走行率 (%)



危険運転行為 (件数)